



A 試合会場レポート

試合番号 522

開催日 2024/12/15

令和6年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレー ボール選手権大会 女子 会場： Asueアリーナ大阪

観客数：	2,759	開始時間：	14:00	終了時間：	15:59	試合時間：	01:59	主審：	佐々木 伸子	副審：	吉岡 奈々
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	--------	-----	-------

SAGA久光スプリングス

監督：酒井 新悟
コーチ：豊暉原 峻通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

3	25	第1セット 【 00:28 】		21	1
	25	第2セット 【 00:25 】		20	
	23	第3セット 【 00:30 】		25	
	25	第4セット 【 00:27 】		21	
	第5セット 【 】				

ポイント 【】内はセット時間
- () 内は交代選手

大阪マーヴェラス

監督：酒井 大祐
コーチ：井上 裕介通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

25	北窓 () ()	サムディ () ()	第1セット	蓑輪 (成瀬) ()	田中 () ()	21
	平山 () ()	荒木 (高橋) ()		ファンヘッケ (東) (宮部)	塩出 () ()	
	栄 (吉武) ()	深澤 (高橋) ()		林 () ()	大山 () ()	

25	北窓 () ()	サムディ () ()	第2セット	田中 () ()	塩出 () ()	20
	平山 () ()	荒木 (中川) ()		蓑輪 (成瀬) ()	大山 () ()	
	栄 (吉武) ()	深澤 (高橋) ()		ファンヘッケ () ()	林 () ()	

23	北窓 () ()	サムディ () ()	第3セット	田中 () ()	東 (宮部) ()	25
	平山 () ()	荒木 (中川) ()		蓑輪 () ()	大山 () ()	
	栄 () ()	深澤 (高橋) ()		ファンヘッケ () ()	林 (塩出) (西川)	

25	北窓 () ()	サムディ () ()	第4セット	田中 () ()	塩出 (東) ()	21
	平山 () ()	荒木 (中川) ()		蓑輪 (目黒) ()	大山 () ()	
	栄 (吉武) ()	深澤 (高橋) ()		ファンヘッケ () ()	西川 (林) ()	

() ()	() ()	第5セット	() ()	() ()	() ()
	() ()		() ()	() ()	
	() ()		() ()	() ()	

<監督コメント>

たくさんのご声援ありがとうございました。

まず勝利されたSAGA久光スプリングスを祝福したいと思います。

今日は、相手のサーブに崩される場面が多く、思うような展開に持ち込めませんでした。

自分達の良い所を維持しながら、この大会で出た課題を修正し、SVリーグ優勝を目指していきます。

来週の決勝戦での両チームの健闘を祈ります。

ファンの皆様をはじめ、関係者の皆様に感謝申し上げます。

<監督コメント>

大阪マーヴェラスは、ディフェンスが良いチームなのでタフなゲームになることは予想していた。攻撃が決まりずに我慢する時間帯もあったが、粘り負けせずに自分達で得点を多く出せたことが勝因だと感じる。来週の決勝戦では今日以上のゲームができるようにチーム全員で戦います。

引き続き、応援宜しくお願ひいたします。

<監督コメント>

たくさんのご声援ありがとうございました。

まず勝利されたSAGA久光スプリングスを祝福したいと思います。

今日は、相手のサーブに崩される場面が多く、思うような展開に持ち込めませんでした。

自分達の良い所を維持しながら、この大会で出た課題を修正し、SVリーグ優勝を目指していきます。

来週の決勝戦での両チームの健闘を祈ります。

ファンの皆様をはじめ、関係者の皆様に感謝申し上げます。

<要約レポート>

ともに準々決勝で激戦を制したSAGA久光スプリングスと大阪マーヴェラスの準決勝第2試合。

序盤、SAGA久光は深澤の好サーブなどで5連続得点し、その後もサムディや北窓の強打で流れに乗る。大阪MVは終盤、田中の硬軟織り交ぜたスパイクや宮部の攻撃で得点を重ねるが、セッターを通して効果的なサーブを打ち続けたSAGA久光が第1セットを先取した。

第2セット、大阪MVはリセや田中の攻撃でリードを続ける。SAGA久光は深澤の3連続得点で逆転すると、その後はサムディの豪快なスパイクや荒木の速攻でリードを広げ、途中出場の中川のサービスエースもあり、第2セットも連取した。

あとが無くなった大阪MVは第3セットも苦しい展開が続いたが、このセットから先発出場の東のサーブで10連続得点し、逆転すると、その勢いのままセットを取り返した。

第4セット、SAGA久光は好調の深澤の攻撃で序盤からリードする。大阪MVはリセの気迫のスパイクなどもあったが、最後はSAGA久光が北窓の強打で2年連続の決勝に駒を進めた。

作成者： 市川 智子